

食品安全研究会

【食品微生物研究部会】

<p>1, 2 月</p>	<p>(1) 芽胞菌研究分科会 1/24 ILSI Japan 会議室（麹町）にて打ち合わせ実施。 現状、試験方法が開示できる場所がないため、開示方法検討中。ILSI Japan のウェブサイトでも可能か？検討中。 また開示できる状態の試験方法文書をまとめなおす作業を実施中。最終確認段階。 海外で試験方法のバリデーションを取る試験系を文書化する作業を実施中。 バリデーション方法の検討にあたり NBRC 川崎先生との相談で、NBRC にて芽胞液を作製して保存、分譲することの可能性があることが分かり、実施方向で相談予定。</p> <p>(2) MALDI-TOF MS 研究分科会 ・2020年1月31日 MALDI 分科会の開催（NITE 本所） NITE 本所にて MALDI 分科会を開催した。ILSI Japan から 10 名、NITE から 8 名参加いただき、これまでの進捗およびこれからの進め方を議論した。菌種同定精度の更なる向上に向けた、バイオメジャー製ソフトウェアのデータベース構築に関する技術交流会を 2 月 28 日（金）に実施する予定であり、その内容について確認した※。菌種同定以外の MALDI-MS の活用方法として MS スペクトラの多変量解析が可能となる eMSTAT の有用性について情報を共有した。 ※コロナウイルスの拡大による情勢を考慮し、後日延期を決定した。4 月以降で再度、日程を調整する予定である。</p> <p>(3) チルド勉強会 ・「チルド食品勉強会活動紹介」として、「イルシー」誌に寄稿した。 ・取組んでいる 2 つの活動についてそれぞれ報告事項あり。 耐熱性試験法検証試験 耐熱性試験法検証試験（第 2 弾：各社で条件を揃えて実施）条件設定にあたり、芽胞形成条件を検討した。次回勉強会で、条件を揃えた試験法について説明する。 ボツリヌス菌制御に関する活動 外部機関への接種試験委託を念頭に、試験素案を作成中。</p> <p>(4) 国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会 ICMSF：YouTube 動画の和訳は第 4 章まで終了。第 5 章、6 章の下訳を春日先生に確認いただいている（先生自身がコロナウイルス対応で時間がとれず、大幅遅延中）。 FAO/WHO：山口大学豊福先生を通じて、MICROBIOLOGICAL RISK ASSESSMENT SERIES 24 “Statistical Aspects of Microbiological Criteria Related to Foods” の和訳、公開の許可申請、契約締結を進めている。 ＊3/16 に予定していた第 1 回微生物部会はコロナウイルスの影響により、中止と判断。 第 2 回微生物部会は 6 月に NITE にて実施予定。</p>
<p>3, 4 月</p>	<p>(1) 芽胞菌研究分科会 ・コロナのため分科会打ち合わせを延期</p> <p>(2) MALDI-TOF MS 研究分科会</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・分科会打ち合わせ（3-4月）は開催なし ・NITE 連携は技術交流会延期後の進捗無し（日程再調整も未定） <p>(3) チルド勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボツリヌス菌制御に関する活動、耐熱性試験法検証の素案作成中 ・上記素案作成に係る打ち合わせを延期 <p>(4) 国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICMSF ビデオ翻訳：進捗なし（春日先生確認待ち） ・WHO/FAO リスクアセスメントシリーズ 24 翻訳： FAO との契約締結を推進中。 ・ホームページ作成：進捗なし
5, 6 月	<p>(5) 芽胞菌研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進捗なし <p>(6) MALDI-TOF MS 研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術交流会の開催はコロナの状況を鑑み検討中 <p>(7) チルド勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取組み中の 2 つの活動（ボツリヌス菌制御に関する活動、耐熱性試験法検証）について素案作成中 ・素案確認のためのリーダー打ち合わせは 7 月以降に再延期した。 <p>(8) 国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進捗なし
7, 8 月	<p>(1) 芽胞菌研究分科会</p> <p>進捗なし</p> <p>オンラインでの開催を模索中</p> <p>(2) MALDI-TOF MS 研究分科会</p> <p>進捗なし</p> <p>NITE とオンラインでの開催可能性について検討中</p> <p>(3) チルド勉強会</p> <p>取組み中のボツリヌス菌制御に関する活動についてリーダー間で打ち合わせを実施し、試験素案について協議した（7/27、オンライン）。今後、勉強会メンバーからの意見を確認予定。</p> <p>(4) 国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会</p> <p>進捗なし</p>
9, 10 月	<p>【芽胞菌研究分科会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進捗なし <p>【チルド勉強会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進捗なし。 ・11/19 に勉強会および打ち合わせ予定（Web 開催）。 <p>【MALDI-TOF/MS 分科会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NITE-ILSI 連携協定に基づいた打ち合わせを Zoom にて実施し、コロナ禍における現状および MALDI-MS 等の迅速検査法の可能性について議論を実施（9 月 25 日）。 ・2021 年 3 月末で期限を向かえる NITE との連携協定の延長を口頭にて合意。 ・島津製 MALDI-MS のデータベースファイルである SuperSpectra 作成のノウハウ

	<p>勉強会を Zoom にて開催する予定であり、現在詳細を調整中（11月10日）。</p> <p>【国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「SARS-CoV-2 と食品安全との関係に関する国際食品微生物規格委員会の意見書について」を和訳し、ILSI Japan ホームページにアップ。 ・分科会ホームページの作成について、業者と初回打ち合わせを実施。
11, 12 月	<p>(1) 芽胞菌研究分科会 進捗なし</p> <p>(2) MALDI-TOF MS 研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NITE-ILSI Japan 連携に基づく SuperSpectra 作成ノウハウ勉強会(2020年11月)を実施 <ul style="list-style-type: none"> →Zoom による Web ミーティング方式で開催（参加者 24 名） →MALDI-TOF MS を用いた微生物解析における疑問点や課題を共有して議論することでデータベース構築のポイントなどが整理され同定精度の向上に寄与した。 →次回（第 2 回）の勉強会テーマを募集中。 <p>(3) チルド勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低温増殖性セレウスグループに関する勉強会、活動に関する打合わせを実施（11/19、Web 開催）。 ・ボツリヌス菌接種試験活動打合わせ実施。 （12/23、Web 開催、日缶協 山口先生にもご参加いただき試験案へのご助言をいただいた。） ・以下 2 つの活動案について参加企業を募集。 （耐熱性試験法検証 11 社、ボツリヌス菌接種試験 5 社の参加を予定） <p>(4) 国際整合性のある食品微生物リスク管理研究分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分科会ホームページの作成を発注。 ・ICMSF VIDEO 第 5、6 章の最終チェックが完了。